

2017
11 月号
第501号

広報
かざまうら
KAZAMAURA



発行 風間浦村役場
編集 総務課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 協同印刷工業株式会社



風間浦小学校稻刈り体験学習 ~収穫の苦労と喜びを実感~

►今月の内容◀

- 2～5 村のわだい
- 6～7 風間浦村一般会計決算報告
- 8～10 お知らせ
- 11 大間病院だより・年金だより
- 12 健康だより
- 13 社協だより
- 14 はじめまして／宝くじ文化公演 前進座公演
『たいこどんどん』開催のお知らせ／戸籍の窓

►村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

風間浦小学校 稲刈り体験学習

10月2日、蛇浦根戸内地区にある水田で、風間浦小学校5・6年生が稲刈り体験学習を行いました。

5月に植えた「アネコモチ」は、稲穂がたわわに実り、頭が垂れていました。児童たちは自分たちの手で植えた稻がしっかりと成長してくれたことに感激しながら、水田を管理している木下重利さん指導の下、刈取りから束ねて干すまでの一連作業を一生懸命に取り組んでいました。今では何でも買える時代ですが、体験を通して食べ物ができるまでの大変さや自然の大切さなどを肌で感じてもらえたものと思います。

今回収穫したもち米は、脱穀、乾燥、精米した後、もちつき大会を開催し、小学校のみんなで食べるそうです。おもちを頑張るみんなの顔が目に浮かびます。



一つついでいねいに



立派に育ちました



束ねるのもお手のものです



採ったどー!!



早くおもちが食べたいな～♪



みんな働き者!!

風間浦村防災 避難訓練を実施

9月24日（日）、平成29年度風間浦村防災避難訓練が行われました。

今回の訓練では、大規模地震発生による津波警報発令を想定し、関係機関と住民が参加して、防災体制の強化と村民の防災意識の高揚を図ることを目的として実施しました。今回、蛇浦地区を対象としました避難訓練には、137名の住民が避難所へ避難し、訓練にも参加していました。

その後、旧蛇浦小学校グラウンドを主会場に防災訓練が行われ、風間浦村消防団・風間浦消防分署による火災防禦訓練や消火器活用訓練、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊による装備品等の展示を行いました。最後に風間浦村赤十字奉仕団による炊き出し訓練で調理されたカレーライスが防災訓練参加者へ振る舞われました。

災害の被害を最小限に抑えるためにも、普段から避難場所や避難経路を確認し、家庭で防災に対する備えをしておくことが大切です。

皆さんも、今一度、身の回りを点検し災害に備えることを心掛けましょう。



避難者の受付をする蛇浦自治会の皆さん



避難の様子



火災防禦訓練



自衛隊装備品等展示の様子



消火器活用訓練

青森県立中央病院の医療管理監・小野正人先生を講師にお招きし、「認知症」をテーマに「ピンピンコロリの秘訣」と題し講演がありました。寝たきりの原因はメタボ・ロコモ・認知症で、これらの予防・対策には食事や運動、たばこ・お酒などの生活習慣の見直しが不可欠であること。特に認知症は、早めの対策で進行を遅らせることができるのと予防を意識した生活を送ることが大切であると訴えていました。また、これから多死状況になるため、個人が最期を選択していく「リビング・ウイル（尊厳死の宣言書）」について家族で話し合う大切さ等お話をいただき、真剣でユーモアあふれるトークに会場は笑いに包まれていました。

後半は青森県立中央病院の西村司健康運動指導士より、「健康で長生きするための運動のコツ」と題して、脳トレや柔軟体操・有酸素運動・筋トレを組み合わせて実施し、笑いいっぱいの楽しい研修会で心身ともに温まりました。

10月5日（木）、総合福祉センター「げんきかん」において健康づくり研修会が開催され、村民約50名が参加しました。

健康づくり 研修会開催



みんなで楽しくエクササヘイズ♪



講師の小野正人先生



富岡村長のあいさつ

1992年10月、海峡いさりび公園内に交流の礎となる寄港の地碑を建立してから毎年碑前祭を行っています。ほか、風中2年生の同志社中学校訪問、同中生徒会による風中訪問などの交流を続けています。

1864年4月、同志社の創立者である新島襄が、品川から函館への航海中に悪天候を避けるため、下風呂へ寄港し、下風呂温泉に浸かって旅の疲れを癒したというエピソードがあり、このことが自筆の「函館紀行」に本土最後の寄港地として書かれています。

平成29年度新島襄先生 寄港の地碑 碑前祭



記念撮影の様子



学校法人同志社 第18代八田総長による献花



木下さんご夫婦

**88歳到達ご夫婦
おめでとうございます**

今年度、ご夫婦ともに88歳以上になられる方々に、青森県知事から顕彰状が贈られ、富岡村長より伝達されました。

本村からは、木下義美さん、みささん（蛇浦）ご夫婦に贈られました。これからますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。



左から青森法務局むつ支局笠井支局長、
鹿角氏、成田氏、
むつ人権擁護委員協議会畠中会長

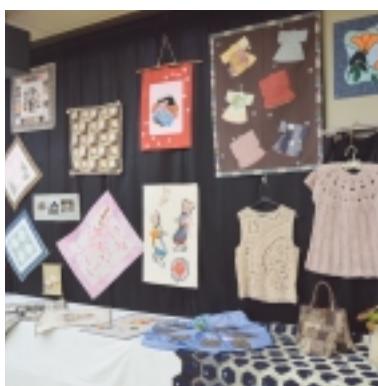
**人権擁護委員
成田昭信氏に法務大臣感謝状
新任鹿角節子氏に委嘱状**

平成29年10月1日付をもって人権擁護委員を退任された成田昭信氏に、多年にわたり人権擁護委員として貢献された功績により法務大臣から感謝状が贈呈されました。成田氏

は平成7年11月から人権擁護委員として約22年にわたり人権相談や啓発活動にご尽力されました。

また、平成29年10月1日より人権擁護委員に委嘱された鹿角節子氏に委嘱状が伝達されました。人権に関する相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談下さい。

氏名 鹿角 節子（新任）
住所 風間浦村大字易国間字小易国間24番地1
電話 35-2965



展示発表の様子



第11回風間浦村文化まつりが、10月14日（土）～15日（日）中央公民館において、風間浦村文化まつり実行委員会の主催により開催されました。

この事業は、サークル活動や自宅において制作された数百点に及ぶ作品の展示や、会場に訪れた方々の交流の場が設けられ、作品を称える声や大きな笑い声が館内に響き渡りました。

**第11回風間浦村
文化まつり開催**



パレードの様子

10月16日（月）から10月22日（日）までの一週間、秋の火災予防運動が実施され、行事の一環として、火災予防運動防火パレードを行いました。

防火パレードは、10月18日（水）に役場前で出発式を行った後、村内主要地域を徒步で行進し、関係団体及び風間浦保育所幼年消防クラブ員が村民のみなさんに火災予防を呼び掛けました。

秋の火災予防運動

風間浦村一般会計決算報告

平成28年度
歳出決算額

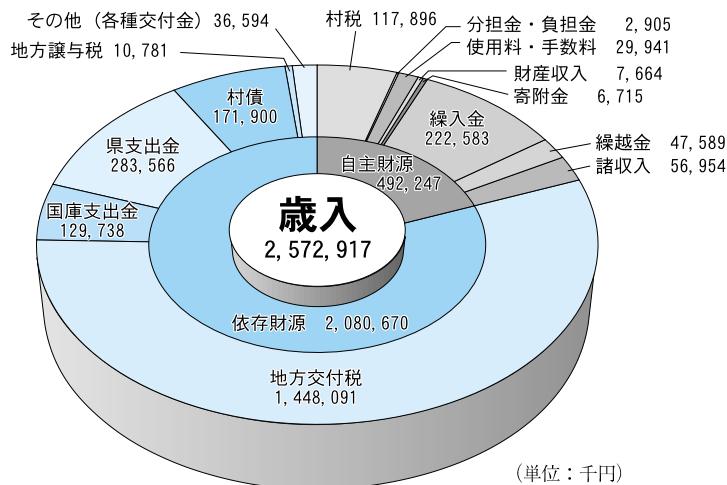
2,476,084千円

平成28年度の一般会計・特別会計の各決算が9月定例会で認定されました。
一般会計決算額は、歳入総額が2,572,917千円（対前年度比△30.2%減）、歳出総額は2,476,084千円（対前年度比△31.0%減）となりました。

村の歳入の内訳は次のとおりです

歳入の内訳として最も多いのが、地方交付税14億4,809万1千円で全体の56.3%を占め、他は国庫支出金1億2,973万8千円（5.0%）、県支出金2億8,356万6千円（11.0%）、村債1億7,190万円（6.7%）などで、皆さん納めた村税は、1億1,789万6千円（4.6%）でした。

また、村税・財産収入・繰入金などの自主財源は全体の19.1%で、これに対し地方交付税・国県支出金・村債などの依存財源は80.9%でした。



（単位：千円）

歳入の主な用語

- 使用料及び手数料…施設の使用や住民票の交付などでお支払いただいたお金
- 財産収入………財産の運用と売却で得たお金
- 繰入金………基金の取り崩しで得たお金
- 地方譲与税………自動車重量税などから村に配分されたお金
- 地方交付税………国から村の財政力に応じて交付されたお金
- 国庫・県支出金………補助金などで国や県が交付したお金
- 村債………事業を行うために村が借りたお金

村税（117,896千円）の内訳

| | |
|-------|----------|
| 村民税 | 52,106千円 |
| 固定資産税 | 47,749千円 |
| 軽自動車税 | 4,354千円 |
| 村たばこ税 | 11,292千円 |
| 入湯税 | 2,395千円 |

【特別会計決算】

| | |
|-------------|--------------|
| ○国民健康保険特別会計 | 歳入 389,101千円 |
| | 歳出 388,499千円 |
| ○簡易水道特別会計 | 歳入 108,132千円 |
| | 歳出 106,709千円 |

【財産区一般会計決算】

| | |
|-------------|-------------|
| ○下風呂財産区一般会計 | 歳入 12,585千円 |
| | 歳出 12,351千円 |

| | |
|-----------|--------------|
| ○介護保険特別会計 | 歳入 326,499千円 |
| | 歳出 309,465千円 |

| | |
|--------------|-------------|
| ○後期高齢者医療特別会計 | 歳入 25,071千円 |
| | 歳出 25,071千円 |

| | |
|-------------|----------|
| ○易国間財産区一般会計 | 歳入 322千円 |
| | 歳出 36千円 |

商工費

- ・中小企業近代化資金等制度貸付金……………12,000千円
- ・ゆかい村関係イベント補助金……………4,915千円
- ・下北観光協議会事業負担金……………3,129千円

土木費

- ・大川目住宅線道路改良事業……………15,859千円
- ・広域避難路村道古野大川目線調査設計事業（H28用地取得立木補償分）……………56,314千円
- ・新甲平ノ上団地建設測量事業……………12,092千円
- ・村内除排雪委託事業……………7,889千円

消費費

- ・下北地域広域行政事務組合負担金……………207,256千円（消防本部費・分署費他）
- ・非常備消防事務委託事業……………13,241千円

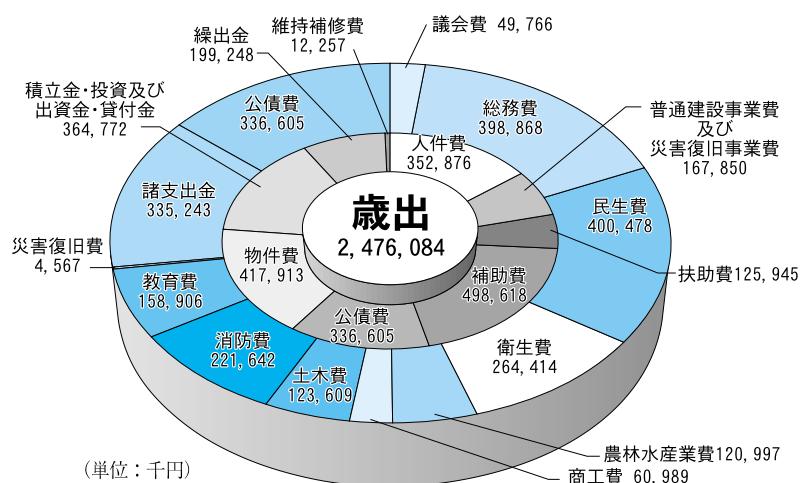
教育費

- ・教員住宅建設事業……………1,998千円
- ・子ども学習塾事業……………7,934千円
- ・小中学校スクールバス運行事業……………18,766千円
- ・奨学資金貸付事業……………15,389千円
- ・同志社中学校体験入学助成事業……………4,000千円
- ・風間浦中学校体育館耐震化事業……………8,271千円

村の予算の使いみちは次のとおりです

歳出は、臨時福祉給付金事業などで民生費が4億47万8千円(16.2%)と最も多くなりました。他には、総務費3億9,886万8千円(16.1%)、衛生費2億6,441万4千円(10.7%)、教育費1億5,890万6千円(6.4%)などとなりました。

また、性質別では、補助費4億9,861万8千円(20.1%)、物件費4億1,791万3千円(16.9%)、人件費3億5,287万6千円(14.3%)、普通建設事業費及び災害復旧事業費1億6,785万円(6.8%)などとなります。



歳出(目的別)の主な用語

- 総務費………広報、税務、戸籍、統計調査など総括的なことに使われるお金
- 民生費………高齢者の福祉や各種手当、保育所の運営などに使われるお金
- 衛生費………ごみ処理や健康診断、医療センターへの負担金などに使われるお金
- 農林水産業費……農林水産業の振興などに使われるお金
- 商工費………商工業や観光業などに使われるお金
- 土木費………道路整備や公営住宅の建設・維持管理に使われるお金
- 消防費………下北地域広域行政事務組合負担金や消防活動などに使われるお金
- 教育費………小中学校の運営、公民館などの施設運営などに使われるお金
- 公債費………村債借入金返済にあてるお金

歳出(性質別)の主な用語

- 人件費………村長等特別職や職員の給料、議員の報酬などの費用
- 扶助費………老人施設措置費や児童手当などの福祉のための費用
- 公債費………村債借入金返済のための費用
- 補助費等………各種団体への負担金及び補助金、保険料、謝礼などの費用
- 物件費………委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、臨時職員賃金などの費用
- 繰出金………特別会計への繰出の費用
- 普通建設事業費……学校、道路、漁港等の建設事業などの費用

地方債及び積立基金の状況

(単位:千円・%)

| 区分 | 地方債現在高 | 積立金現在高 | 財政調整基金 | 減債基金 | その他特定目的基金 |
|---------|-----------|-----------|---------|------|-----------|
| H28年度 | 3,186,190 | 1,471,087 | 441,740 | 94 | 1,029,253 |
| H27年度 | 3,324,442 | 1,308,272 | 211,722 | 94 | 1,096,456 |
| 対前年度増減率 | △4.2 | 12.4 | 108.6 | 0.0 | △6.1 |

歳出の主な事業等

総務費

- ・電算システム維持管理事業……………80,839千円
- ・旧蛇浦小学校耐震診断事業……………5,044千円
- ・コミュニティバス運行事業……………7,323千円
- ・テレビ共同受信施設維持管理事業……………5,556千円

民生費

- ・介護、訓練費等給付費……………67,566千円
- ・老人施設措置費……………8,660千円
- ・臨時福祉給付金給付事業……………15,693千円
- ・風間浦保育所指定管理委託料……………50,030千円

衛生費

- ・はつらつ育成医療費給付事業……………4,631千円
(中学生まで医療無料)
- ・下北地域広域行政事務組合負担金……………104,045千円
(塵芥処理・し尿)
- ・下北医療センター負担金……………27,168千円

農林水産業費

- ・下北北部地区中山間地域総合整備事業負担金……………5,905千円
- ・水産振興対策及び組合経営強化補助金……………53,000千円
- ・易国間漁港整備事業……………19,978千円

お知らせ

～information～

「海上自衛隊大湊音楽隊 クリスマスコンサート」開催

海上自衛隊大湊地方隊では、大湊音楽隊による「海上自衛隊大湊音楽隊 クリスマスコンサート」を次のとおり開催致します。

1 日 時

平成29年12月2日(土) 午後2時～4時 (開場午後1時)

2 場 所

下北文化会館大ホール

3 入場整理券

入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

入場整理券をご希望の方は、往復はがきまたはEメール（1通で5名様まで応募可）に住所・氏名・年齢・電話番号と同行者全員の氏名・年齢をご記入のうえ、
はがき宛先：〒035-8511 むつ市大湊町4-1 海上自衛隊大湊地方総監部総務課広報係
Eメール：orh-kouhou@inet.msdf.mod.go.jp までお申込みください。
《締め切り：平成29年11月17日(金) 必着》

※ 応募は、お一人様1通までとさせて頂きます。

※ 希望者多数の場合は、抽選となります。

【お問合せ先】 海上自衛隊大湊地方総監部総務課広報係

☎ 0175-24-1111 (内線2304)

平成30年度防衛・基地モニター募集のお知らせ

海上自衛隊大湊地方総監部では、基地周辺にお住まいの皆様から自衛隊に対するご意見・ご要望を頂くために次のとおりモニターを募集します。

1 募集人員・任期

- (1) 募集人員：6名 (防衛モニター：1名、基地モニター：5名)
- (2) 任期：2年間 (平成30年4月から平成32年3月まで)

2 活動内容

- (1) 護衛艦見学、基地見学、大湊地方隊の各種行事への参加等
- (2) アンケートへの回答及びモニター会議への出席

3 モニター資格（応募資格）

- (1) 大湊基地周辺に在住し、満20歳～67歳までの方 (平成30年4月1日現在)
- (2) 防衛問題、自衛隊について関心があり、協力意思のお持ちの方
- (3) 海上自衛隊のモニター経験のない方

4 応募要領

氏名、生年月日、性別、職業、住所、電話番号をご記入のうえ、官製はがき、FAX又はメールで、ご応募下さい。

5 応募締め切り

平成29年12月29日(金)

6 その他

詳しくは、大湊地方総監部総務課広報係までお問い合わせ下さい。

【お問合せ・お申込先】 〒035-8511 むつ市大湊町4-1

海上自衛隊大湊地方総監部総務課広報係

☎ : 0175-24-1111 (内線2304)

FAX : 0175-24-1640

メールアドレス：orh-kouhou@inet.msdf.mod.go.jp

「女性の人権ホットライン」強化週間

青森地方法務局及び青森県人権擁護委員連合会では、下記の強化週間中、平日の電話相談時間を延長し、土・日曜日も電話相談を行います。

相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まず、相談してください。

期間 11月13日(月)～17日(金) 8時30分～19時

11月18日(土)～19日(日) 10時～17時

電話番号 女性の人権ホットライン 0570-070-810

(通常は、土曜、日曜及び祝日を除く平日の8時30分から17時15分まで相談を受け付けています。)

性暴力被害の相談窓口

レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあった方やその家族などからの相談をお受けします。

◆警察に相談したい場合

性犯罪被害相談電話

全国共通番号

「#8103(ハートさん)」

◇青森県警察の「性犯罪被害110番」につながります(24時間対応)。

◆警察に相談したくない場合

あおもり性暴力被害者支援センター「りんごの花ホットライン」

☎017-777-8349(やさしく)

◇専門の研修を受けた相談員が対応します。

◇相談受付時間

月・水 10:00～21:00

火・木・金 10:00～17:00(年末年始・祝日を除く。)

【お問合せ先】青森県青少年・男女共同参画課(☎017-734-9228)



◆むつ科学技術館だより◆

【シアター上映のご案内】

○10:00～ ○15:00～ 宮沢賢治アニメシリーズ『どんぐりと山猫』(20分)

○12:00～ IMAXワールド『地球創世／太陽系惑星と地球の起源』(35分)

〈場所〉 コミュニケーションシアター

【つくってたいけん工作教室のご案内】

〈開催日〉 土曜日・日曜日・祝日に開催します。

〈開催時間〉 詳細につきましては直接当館までお問い合わせ下さい。

『プラネタリウムをつくろう!』 ※参加費・予約不要

〈場所〉 つくってたいけん工作コーナー

【理科実験・観察のご案内】

〈開催日〉 毎週日曜日に開催します。

〈開催時間〉 ①11:00～ ②14:00～

〈内容〉 ①『超低温の世界を調べよう』 ②『光の不思議な世界を調べよう』

〈場所〉 探求コーナー

【お問合せ先】むつ科学技術館 ☎25-2091 Fax 25-2092

《URL》<http://www.jmsfmm.or.jp/msm.htm>

「下北国有林の森林計画」に関する住民懇談会のお知らせ

下北森林管理署では次期5年間の「下北国有林の森林計画」の策定にあたり、地域住民の皆様から森林づくり等に関する意見をお伺いし、森林計画に反映させることを目的として、下記により住民懇談会を開催します。

- ◇開催日時 平成30年1月24日(水) 午前9時30分～12時
- ◇会場 むつグランドホテル(むつ市田名部字下道4)
- ◇募集人数 30名(応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。)
- ◇募集締切 平成29年12月20日(水)

【お申込・お問合せ先】

下北森林管理署 ☎ 050-3160-5885 (担当:山形、春日)

第13回むつ海洋・環境科学シンポジウム開催

むつ市に所在する国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人日本分析センター、公益財団法人日本海洋科学振興財団、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の4研究機関が一堂に会し、海洋・環境科学に関する研究活動の一端を住民の方々にわかりやすくご紹介するとともに、関連する研究分野について最新の研究報告を行うシンポジウムを開催します。

【日 時】11月17日(金) 14時00分～17時50分

【場 所】プラザホテルむつ(むつ市下北町2-46)

【参加料】無料

【お問合せ先】第13回むつ海洋・環境科学シンポジウム事務局

☎ 0175-22-3811

(国立研究開発法人海洋研究開発機構むつ研究所 内)

放送大学平成30年4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成30年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は平成29年12月1日～平成30年3月20日まで。

資料を無料で差し上げています。お気軽にご請求ください。

【お問合せ先】

放送大学青森学習センター ☎ 0172-38-0500

八戸サテライトスペース ☎ 0178-70-1663

大間病院だより

「きず（創傷）の治療」

大間病院 内科医長 一戸 雅之

「切り傷」や「すり傷」などの創傷（そうしょう）の治療法はここ10年で大きく進歩しています。以前は消毒薬で消毒し、乾燥することが常識でした。しかし最近は消毒薬を使わず、洗浄と被覆材（きずをおおう材料）による湿潤（うるおい）療法に変わってきています。

○消毒薬について

- 以前は化膿（感染）を防ぐ目的で傷を消毒していましたが、
- (1) 消毒薬は傷を治そうとする皮膚の細胞に害があること
 - (2) 消毒薬で細菌を完全になくすことができないこと
 - (3) 皮膚に少し細菌がいても傷は治っていくこと

などが分かってきて、消毒することで傷の治りが遅くなるとされています。

消毒よりも、傷にいる細菌や異物（砂やガラスなど）を洗い流すことが感染を減らすことから、水道水などを使って傷を洗います。しかし不十分な洗浄は感染の原因となるので、深い傷などで痛みが強く洗浄できない場合は局所麻酔をして洗浄・ブラッシングします。

○きずの乾燥

けがをすると傷から出血して、それが固まって痂皮（かひ、かさぶたのこと）をつくります。皮膚の細胞は乾いてしまうと死んでしまいます。そのため、かさぶたに守られたその下の乾きにくい部分で何とか細胞を増やして治そうとします。しかしあくびたは剥がれやすく、剥がれると細胞が乾き、傷の治りは遅くなります。

そこで傷を乾燥させない湿潤（しつじゅん）状態をつくって傷をおおう被覆材が開発されてきました。湿潤状態では細胞は生き生きと増え、けがでえぐれた部分も埋めて皮膚がおおわれていきます。そしてかさぶたができる傷よりもきれいに治ります。

○けがをした時

出血している場合にはきれいなガーゼやタオルでしっかりと抑えて止血をします。その後に水道水できれいに洗浄をしてください。小さなかけがやすり傷の場合、被覆材はドラッグストアでも購入ができるようになっていますので、ご自宅でも処置が可能です。

しかし、深い傷や出血が多い傷、痛みや腫れがおさまらない傷、動物に咬まれた傷や砂や土が入った傷などはご自身で判断せずに必ず医療機関を受診してください。

年金だより

国民年金保険料の「後納制度」について

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り実施されています。

後納制度を利用することで年金額を増やすことや、年金の受給ができなかった方が受給資格を得られることがあります。

従来、老齢年金を受け取るために、保険料納付済期間と保険料免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でしたが、平成29年8月からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができます。そのため、後納制度を利用し不足している保険料を納めることにより、年金の受給ができなかった方が受給資格を得られる可能性があります。

ただし、すでに老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申込みが必要です。

詳しくは、「ねんきん加入者ダイヤル」（0570-003-004）またはお近くの年金事務所へお問合せください。

【お問合せ先】 むつ年金事務所 **☎ 0175-22-2278**
風間浦村 税務国保課 **☎ 0175-35-2111**

健康だより

手洗い・うがい・マスクでインフルエンザ予防！

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。そのためには普段の手洗い・うがいでの予防、ワクチン接種が有効です。今年度も村では、インフルエンザ予防接種の補助があります。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

1) 流行前のワクチン接種

ワクチンにより感染後に発病しにくく、確っても重症化しにくくします。



2) 咳エチケットを守る

インフルエンザは咳やくしゃみで飛び散る飛沫を浴びる、触ることで感染します。おさえる・そむける・すぐ捨てる・マスク着用を守りましょう。

3) 外出後の手洗い・うがい

インフルエンザに限らず感染症予防の基本です。インフルエンザウイルスはアルコール消毒でも効果が高いと言われています。



4) 適度な湿度（50～60%）の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。

5) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、日ごろから心がけましょう。

6) 人混みや繁華街への外出を控える

やむを得ない時はマスクを着用しましょう。

「せきエチケット」で感染拡大を抑えましょう！

| おさえる | そむける | すぐ捨てる | せきをしていればマスクをつける |
|------------------------------|------------------------|------------------------------|--|
| | | | |
| せき・くしゃみの際ににはティッシュなどで口と鼻をおさえる | せき・くしゃみの際に周りの人から顔をそむける | 口と鼻をおさえたティッシュはすぐにフタ付きゴミ箱に捨てる | せき・くしゃみの症状があればマスクをつける。また、せきをしている人に着用をすすめる。 |

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】 風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎ 35-3111



表彰を受ける皆野会長



大会のもよう

【県老連会長表彰被表彰者】
坂本てみさん（易国間長寿会）
木下みささん（蛇浦老友会）

9月27日（水）、リンクスティー・ションホール青森（旧文化会館）を会場に標記大会が開催され、当村会員28名が参加、県内各地の老人クラブによる、舞踊や歌など40演目が発表されました。

式典において、当村連合会（会長：皆野俊雄）が優良連合会として県知事表彰を受けたほか、単位クラブの育成、発展に尽力されている次の2名の方が県老連会長表彰を受けました。おめでとうございました。

芸能発表大会開催

社協だより

Vol.291

○各地区（単位）老人クラブでは、随时会員を募集しています。

会員の仲間と生きがいづくりをしながら楽しみませんか？

入会されていない皆さん、ぜひ入会して来年芸能発表大会に一緒に行きましょう。

【各単位クラブ代表者】

・易国間長寿会（連合会長所属会）

・蛇浦老友会（会長皆野俊雄）

・桑畠寿会（会長鈴木篤）

・下風呂喜楽会（会長浜辺春枝）

・播磨光雄

下北郡身体障害者 レクリエーション交流会開催



渡谷選手パーカクト達成!!

「げんきかん」内事務局担当・佐藤
電話番号：351-2243
社協内事務局（担当・木下）
電話番号：351-22423
○村福祉会では随时会員募集中です。
会長・浜辺俊一（桑畠）
電話番号：351-2423

10月11日（水）下北郡身体障害者福祉連合会（会長・浜辺俊一）では、標記交流会を大間町「ウイング」で開催。郡内から55名が集まり、当村からは会員ら10名が参加しました。午前中は、フライングディスクなどのレク競技4種目を楽しみ、当村福祉会は2種目で優勝しました。午後は大間温泉に会場を移し、ビンゴや他町村会員とカラオケでデュエットするなど、楽しく親睦を深めました。

げんきかん・デイサービスを利用してみませんか？

○「デイサービスは、どんな人が利用できるの？」

高齢者等で、心身の状況により、何らかの介護や見守りが必要な方です。ただし、定員はあります。

が利用できます。元気な方も利用できます。

○「どんなことをするの？」

健康チエック、入浴や給食、健康体操、機能訓練、趣味の工

作づくり、畑づくり、カラオケなどを通じて、認知症予防や心や体の健康維持、生きがいづくり、仲間づくり、ご家族の介護負担を軽くするなど、色々目的で利用されています。

○「利用料金は？」

利用される方の心身の状況（介護度）で異なりますが、月四回の利用で（昼食、おやつ代込）四千円から七千三百円程度です。

○「見学、お試し体験（初回無料）は、いつでもお受けします。

利用手続きや料金などの詳しい内容は担当者が説明いたしますので、お気軽にご相談下さい。

電話番号 351-2243
担当・デイサービス・川島

はじめまして

満1歳になりました。
これからもヨロシク!!



やま
山 口 結 愛 ちゃん

H28.10.9生 下風呂(保護者:秋人)

いつも元気で食べることが大好きな結愛。
家族みんなを笑顔にしてくれてありがとう。
これからもいっぱい食べてステキな女の子
になってね♥
パパ・ママより



日 時 後 援 主 催 演

(日) 平成29年11月26日 13時30分開
東奥日報社、むつ市・むつ市教育委員会・(一財)自治総合センター

大間町、東通村、風間浦村、佐井村

市井に生きる庶民の逞しさとしたたかさを、ユーモアを基調に隠し味の哀感を添えて描く、みちのく漂流譚。是非是非、ご家族ご親戚お友達お誘いの上、ご来場ください。

創立86年を迎えた伝説の歌舞伎劇団「前進座」、その記念公演がなんと!むつ市でも開催!!

場所 下北文化会館
入場料 全席指定 前売り
●大人: 2000円
●高校生以下: 1000円

(各券当日500円増し)
3歳以上有料(3歳未満は大人1名につき1名膝上無料。ただし、座席が必要な場合は有料)。
※宝くじの助成により、特別料金となつております。

チケット販売

下北文化会館、アンエイム東京堂(中央町)で好評発売中
お問い合わせ 下北文化会館
221-8411

宝くじ文化公演『たいこどんどん』開催のお知らせ

戸籍の窓

(9月届出分)

●お悔み申し上げます

松本秀次さん(91歳)蛇浦
丸山輝雄さん(79歳)下風呂

私たちの村の人口

(9月末現在)

| | | |
|-----|--------|----------|
| 男 | 983人 | (先月比±0人) |
| 女 | 1,015人 | (△ -1人) |
| 計 | 1,998人 | (△ -1人) |
| 世帯数 | 944世帯 | (△ +2世帯) |